

ふれあい

第58号〔平成27年3月25日〕
 阿品台コミュニティ 事務局 TEL39-4338
 阿品台地区人口・世帯数 平成27年2月1日現在
 人口8,389人(37人減) 男3,904人 女4,485人
 世帯数3,460世帯(2世帯減)・高齢化率29.2%(1.2%増)
 ()内の数値は平成26年10月1日との比較

ご苦労さんです！縁の下の力持ち “民生委員・児童委員”の皆さん

阿品台地区には15人の「民生委員・児童委員」(以下民生委員)の人達がおられ、日夜地域の皆さんが安心して暮らせるように種々の福祉問題に取り組んでおられます。だけど、殆どの方は「民生委員の言葉は知っているけど、誰が、どんなことをしているのか知らない」のでは！

そこで、民生委員について調べてみました。



●どんな人が民生委員になっているの？誰が選ぶの？

住民の方で、その地域の実情をよく知り、福祉活動やボランティア活動などに理解と熱意があるなどの要件を満たす人が対象となり、廿日市市では透明性の観点から、市行政と地域が連携し候補者を推薦し、厚生労働大臣の委嘱を受けた方が民生委員になります。地域の自治会等が候補者の推薦から携わることで、民生委員の活動内容の理解と活動のサポートも期待されています。任期は3年で再任も可能です。現在、全国で230,199人、広島県で5,870人、廿日市市では223名の方が民生委員として委嘱され活動しています。

●どんな活動をしているの？

高齢者や障害がある方の福祉に関すること、子育てなどの不安に関する様々な相談・支援をします。

廿日市市の民生委員の特徴的な活動として在宅高齢者訪問事業と緊急連絡票事業があります。

・在宅高齢者訪問事業は、年に1度、介護保険事業のパンフレットを持って65歳以上の方がいらっしゃる世帯を戸別訪問し、健康状態などにお変わりがないかお話を伺います。

・緊急連絡票事業は、70歳以上の一人暮らし高齢者を中心に、体調の急変等による万一の事態に備えて、冷蔵庫に必要情報を書いた連絡票を保管しておくものです。救急隊が到着後、本人に意識が無くても、この連絡票を搬送先の病院に引継ぎ、持病等の既往歴のお知らせや連絡票に記入されているご親族への連絡を病院や民生委員等が行います。

●相談したい時には、どうしたらよいの？

高齢者や障害をお持ちの方への支援が必要なおとき、子育てや介護での心配ごとや不安といった困ったときがあるときは、下表の阿品台地区の民生委員へご相談ください。民生委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られます。

◆民生委員に関する問い合わせは、廿日市市社会課 地域福祉係 TEL:30-9150

阿品台地区民生委員・児童委員氏名と担当地区

名 前	担当地区	名 前	担当地区
豊 島 早 苗	阿品台一丁目、地御前の一部(光の園)	熊 谷 三智也	阿品台東3番9号～16号
尾 崎 保 子	阿品台二丁目12番31号～25番20号	向 井 和 弘	阿品台北2番～24番
大 岡 峯 明	阿品台二丁目1番3号～11番19号	脊 戸 守	阿品台北25番～51番
中 田 裕 子	阿品台三丁目	辻 秀 策	阿品台西3番26号～28号、4番17号～25号(県営廿日市住宅17～28号棟)
新 見 幸 子	阿品台四丁目	宇佐美 富美恵	阿品台西2番34号～40号、3番29号～33号(県営廿日市住宅29～40号棟)
姫 城 賢 一	阿品台五丁目1番～21番、阿品台北1番1号～80号	山 崎 健 治	阿品台西5番、阿品台山の手
佐々木 育 子	阿品台五丁目22番～42番、阿品台北1番90、95号	竹 本 眞 理	阿品台中学校区(主任児童委員)
吉 野 堯 江	阿品台東1番、2番、3番1号～8号		

～地域で活動される民生委員さんの声～

民生委員を引き受けた時は、民生委員の現状を何も把握しないまま、「自分にお手伝い出来る事があれば」という気持ちでスタートしました。また長年仕事をしていたことから、福祉の現状について何も分からず、地域に関わった機会も乏しかったので勉強のため少しは見聞を広めたいという気持ちもありました。

よちよち歩きの私は依頼された事しか対応することが出来ません。そういった活動内容でも、年に一度の高齢者訪問事業の際の「ご苦労様です」の一言はとても有難くうれしかったです。訪問対象の家庭を回るのに右往左往している現状なので声をかけて頂いた時はほっとしましたし、各家庭を訪問することで地域を把握する助けにもなりました。また70歳以上の一人暮らしの方々を対象とした「ふれあい昼食会」では、参加される方と楽しくおしゃべりが出来るようになり、不参加の方々とも普段から親しく会話出来るきっかけにもなりました。

私が担当している地域は、比較的若い世代が多い地域ですが、高齢者は増えることはあっても減ることはありません。今の内から、まちのコミュニケーションを活発にし、地域で楽しく過ごせるようにと「ふれあいサロン」も実施しています。民生委員はそういった地域づくりのお手伝いもしながら、乳幼児やそのお母さん達とふれあい、学校とも交流を行っています。

最初に言いましたが、よちよち歩きの自分でも、少しは地域のお役に立つために、この時期を大切に有意義に過ごし、各研修会を通して知らない事を学びながら頑張ろうと思います。応援よろしくお願ひします。

「民生委員ってなあに？」というタイトルのパネルが阿品台市民センターのロビーにあるのを知っていますか？

それは、民生委員・児童委員(以下、「民生委員」と言います。)が、いつもお手伝いさせていただいている各地域の高齢者を対象にしたサロン活動の様子や子育て中の母親達のためのサロン、登下校の見守り活動などの様子など、日常の活動について記しています。

民生委員の大きな仕事の一つとして年に一度、六十五歳以上の方がいる家庭を訪問し、健康状態や家族状況などをお聞きしています。

訪問時には、名札を着けて「お元気ですか?」、「お変わりはありませんか?」こんな言葉をかけて訪問します。すると、「はい、元気です。」「いやー、ちょっと脚が痛くてねー」といった言葉などが返って来て、そこからしばらく世間話が続きます。お話をしているうちに日頃から気になっていること・疑問に思っていることなどを話してくださり、訪問したことの意義を再確認し、嬉しく思うこともたびたびあります。

阿品台地区は、高齢化率が全国平均より非常に高く、一人暮らしの方も大変多くなっており、こういった訪問活動が安否確認の意味も含め、大変重要な活動であると感じています。訪問活動を通じて、体調のことや生活のことなどを話していくうちに、少しお手をお貸ししなければいけないことや、時間をかけて話すことが必要であることなどがわかってきます。そういった場合は、医療機関や関係機関などにつなぎ、連携します。その結果、不安や辛さが解消され、笑顔を取り戻される様子を見るのが一番の喜びであり、民生委員をしていて良かったと実感します。

しかしながら、高齢者訪問という言葉に少し抵抗を持たれる方や人づきあいをあまり好まれない方などは、訪問を拒まれ、なかなかお会いできない状況があることも現実です。

私たち民生委員・児童委員は明るくて健全な地域社会作りを努めることを信条の一つとしています。そのためには、阿品台コミュニティ(特に福祉部)の方々、各町内会の皆さんとともに問題の認識・理解そして解決のために手を携えてゆきたいと思っています。

心配ごとやご希望などがありましたら、それぞれの担当委員にお気軽にお声をかけてください。お待ちしております。





民生委員の職務は同じでも活動内容は一人ひとり違うと思いますが「民生委員が何をしているのか知らない人が多い」との声にお応えして、私自身の活動について紹介させていただきます。合わせて地域の方へのお願いも少しさせていただきました。

毎年9月から11月の期間に65才以上の方がいらっしゃる世帯を訪問して、高齢者の相談窓口を紹介したパンフレットをお届けすると共に、世帯状況や支援が必要な方かどうかなどについてお話を聞かせていただいています。訪問に対して多くの方は理解されて応じてくださいますが、時には厳しい言葉をいただくこともあります。

訪問でお聞かせ頂いたことは、民生委員の活動には欠かせない情報の一つとなっています。訪問調査にお伺いした時にはご協力をお願い致します。

一人暮らしの方や昼間一人の方など、高齢者訪問事業でお聞かせ頂いた情報にもとづいて、私が気になる方などを月に1回は訪問して、ご様子を伺っていますが、長時間おしゃべりをすることもあります。また、私の健康も兼ねて担当している町内を時々歩いています。一人暮らしの方の新聞受けや車の有り無しなどに変わりがないか、夜はいつものように明かりが灯っているかなどをさりげなく確認するよう心掛けています。

一人暮らしの高齢者の方などについては、ご家族等への連絡先などお聞きして福祉票を作成しています。この福祉票は、本人に何かあった時などにご家族の方に連絡をしたり、普段の訪問活動にも利用させていただく大変重要な情報となっております。民生委員には守秘義務がありますので、ご理解をいただき福祉票の作成にあたってはご協力をお願いいたします。

「鍵を落として家に入れない」、「カバンがなくなった」、「通帳がなくなった」、「怪我をした」「門扉の不具合」、家族の方から「定時連絡の電話に出ないのですが…」など、いろいろな相談があります。訪問している中で高価なサプリメントを買込んでおられることを知り、消費生活センターと相談して止めさせたこともありました。民生委員自身ですべて解決することはできませんが、関係機関と連携して支援活動もしています。また、コミュニティの福祉部の部員として、敬老会など福祉部行事の手伝いも行っています。

民生委員を引き受けて2年目に町内にサロンを立ち上げました。町内会からの支援もいただくようになり、月2回開催していますが、「1か月がこんなに早いのか」と感じます。サロンの内容は、見る・聞くだけの受動的なことはやめて、参加者自らが動いて楽しむように工夫しています。また、毎月サロンの案内チラシを作成して会員の方に届けていますが、サロンを通じて町内に住んでおられる方の「つながり」が少しでも広がればと願っています。

民生委員・児童委員協議会では、70歳以上の一人暮らしの方や健康面で不安のある高齢者の方などを対象に緊急連絡票事業を実施しています。事業に登録された方が救急車を呼んだ時に、本人に意識がなく同居の家族がいない場合でも、救急隊員の方がご家族や主治医と連絡をとりながら対応することになっています。登録の必要な方へは、記入用紙や保管容器をお届けしてご要望に応じて消防本部に登録の報告をしています。民生委員もこの情報によって救急隊員の方と連携して対応することになっています。毎月1回は地区の民生委員が全員出席しての定例会があります。個人活動の状況報告や情報交換を行っています。

最後に、市や県社協が実施する研修会・講習会への参加など民生委員としての資質向上に向けた活動も年間を通じてあります。また、地区民児協の視察研修は、参加者全員が夜遅くまで民生委員活動での悩みや経験等を気楽に語り合える自己研鑽の場となり毎回参加しております。民生委員をやっている、訪問した時に喜んでくださる方、家族の方から「お世話になりました」とお礼を言われたり、「続けてくださいね」と励ましの言葉を掛けてくださる方、これら全てがうれしいことではありますが、いつも「これで良いのだろうか」と思い悩みながら活動しております。温かい目で応援していただければ幸いです。



廿日市市からのお願い!

民生委員は地域の身近な相談相手です。日常生活の中でちょっとした困りごとから専門家のアドバイスが必要な場合でも、必要な情報を聞き取りし、行政や関係機関等へつなげていく役割を担っています。

また、地域の見守り活動として戸別訪問も実施しています。訪問時には、出来るだけお声を聞かせていただきますよう、ご協力をよろしくお願いします。



データで見る廿日市市・・・生活環境ランキング(5)・・・

今回は廿日市市の「安心・安全」、「住居・文化」関連のデータを調査し、他都市と比較してどんな位置にあるかを知ってもらうため、全国都市(広島県)ランキングを表示してみました。

項目	最新データ			備考
	データ	全国順位	広島順位	
8. 土地				
土地平均価格(住宅地)	35.4(58.7)千円/㎡	254位/810	2位/14	1位は東京都千代田区で2095千円/㎡
土地平均価格(商業地)	65.9(88.4)千円/㎡	277位/801	6位/14	1位は東京都千代田区で3835千円/㎡
9. 育児・教育				
公立保育所数	20(20)ヶ所	88位/808	5位/14	1位は大阪市の127ヶ所
公立保育所定員数	2570(2570)人	53位/808	2位/14	1位は大阪市の13750人
公立保育所在籍児童数	2184(2251)人	60位/790	2位/14	1位は大阪市の12481人
私立保育所数	4(4)ヶ所	568位/808	9位/14	1位は横浜市で361ヶ所
私立保育所定員数	195(190)人	668位/808	12位/14	1位は横浜市で31394人
私立保育所在籍児童数	174(170)人	666位/770	12位/14	1位は大阪市で31877人
保育所入所待機児童数	0(0)人	1位/810	1位/14	810位は横浜市で971人
公立幼稚園数	1(1)園	438位/810	9位/14	1位は岡山市で70園
私立幼稚園数	8(8)園	226位/810	5位/14	1位は横浜市で290園
園児数	1539(1529)人	246位/810	5位/14	1位は横浜市で59914人

各種データの出典は、廿日市市役所、生活ガイド(SBIライフリビング社)、都市データパック(東洋経済新報社)による。(尚、上表の「データ」項目中の数値は、廿日市市役所ご提出の最新データを示します。また、同項目中の()内の数値と全国・広島順位の値は生活ガイドの最新データを示します。

彩雲

ひなたぼっこ”

2月後半になると、庭先に出て日にあたるだけで、何となく春が近づいて来たことを感じる。植木鉢のチュリップなどの草花が新芽をのぞかしている。枯れた木々も小さな緑色の芽をあちこちから出して命の証を示している。枝に吊るしたみかんにはメジロ、ヒヨドリ、スズメが競って集い、草むらにはシジュウカラ、ショウビタキ、ハトが餌を捜して走り廻る。それら小鳥のチッチ、チッチと鳴く無粋な声に混じり、近頃はウグイスのさえずりが聞こえる。春先のためか、ホー、ケキョ、ケキョと下手、その鳴き声、いっそう春の近さを感じる。

春よ来い 春よ来い

おうちのまへの 桃の木の

つぼみもおみんな ふくらんで

はよ咲きたいと 待っている

「春」・・・「春」・・・の言葉を言い、聞くだけで、気分がウキウキし、体が軽く感じ、気持ちが前向きになるのは私だけでしょうか! 歳を重ねて来ても、同じ心持がする。

世の中には、「春風駘蕩たる大人」がいる。・・・その人に会っただけで楽しくなり、話ただけで気分が爽快になり、他人に活力を与える人、・・・正に春の化身だ!

私はそんな人物になりたい。と当時に、阿品台の街にそんな人が溢れば素晴らしいか! コミュニティは活性化されて、いつになっても、どんな変化があっても、この阿品台は住み良い街で有り続けられる。・・・そんなことをぼんやり考えながら“ひなたぼっこ”するのです。

第2回 阿品台自主防災訓練

平成26年11月23日(日)、8時45分阿品台地区全域に震度6弱の地震が発生したことを想定した第2回「避難・防災訓練」が実施されました。

内容は、阿品台地区8カ所の防災無線の一斉放送で避難指示を伝達し、各町内の集合場所から大規模災害の避難場所(阿品台東小学校、阿品台西小学校)を經由して訓練会場である阿品公園に避難集合します。防災訓練として、町内単位で順次①水消火器による消火、②人口呼吸蘇生体験、③AEDによる蘇生訓練体験、④煙テント体験、⑤ロープの結び方(救助訓練)の体験を行い、最後に炊き出し訓練で終了しました。



平成26年度コミュニティの後期事業

福祉部

グラウンドゴルフ大会

10月18日(土)快晴 第30回阿品台地区グラウンドゴルフ大会が阿品台中学校のグラウンドで行われました。今回は、廿日市市の健康診断受診向上キャンペーン協賛の大会でした。プレーヤー

82名による大会は、木戸さんが得能さんとのプレーオフを制し優勝されました。



体育部

ソフトボール大会

11月2日(日)曇天の中、第30回ソフトボール大会が、阿品台中学校のグラウンドで8:30~15:30頃まで行われました。この大会は、廿日市市の健康診断受診向上キャンペーン協賛です。参加チームは、初出場の日赤看護大Aと日赤看護大Bの2チームに廿日市西高(男子)、廿日市西高(女子ソフトボール部)に五丁目、五丁目上、山九、県営東、タウンAの9チームです。今大会はフレッシュなチームが多くなり盛り上がりしました。結果は、山九と五丁目上両チームの優勝となりました。3位は、五丁目、日赤看護大A、日赤看護大Bでした。



青少年部

とんど祭り

平成27年1月11日(日)に阿品台第二公園で、今年で31回目の「とんど祭り」が開催されました。とんど山の高さも31mもありました。今回も「さらさ」のハープとギターの演奏で華を添えました。

少し風が強かったこともあり、大きな火柱と竹の破裂音は迫力満点でした。



地安部

第13回通学路清掃活動

平成27年2月14日(土) 8:30~10:30
阿品台東・西小学校児童、阿品台中学校、廿日市西高校生徒、日赤看護大学生、各学校の先生、父兄、ボランティアの全16班 約600名の参加者で通学路周辺及びカーブミラー等の清掃が行われました。



文化部・女性部

「体験学習」

～岩国うまもん(自家製ぬか床づくり)と
柳井市白壁の町散策～

○日 時:11月6日(木)8:15～17:00 参加者44名

錦帯橋近くのつけもの処「うまもん」工場を見学のあと「自家製ぬか床づくり」を体験。午後からは柳井市白壁の町並みや、柳井の地名の由来の説明を受けながら商家、博物館、むろやの園などを散策した。



「ワインコンサート」

～軽音楽のタベ～ 阿品台市民センター共催

○日 時:11月29日(土)18:30～20:30

○場 所:阿品台市民センター 参加者65名

○出 演:NANASHI BRASS(金管五重奏)

5名のメンバーで県内を中心に活動されている。曲目はそりすべり、くるみ割り人形、魔女の宅急便メドレー、川の流れのように、津軽海峡冬景色などで、金管楽器の魅力を堪能したコンサートであった。



「松竹梅の寄せ植え講座」

阿品台市民センター共催

○日 時:12月13日(土)10:00～12:00

○場 所:阿品台市民センター 参加者21名

○講 師:橋本園芸

“心にやすらぎを”の気持で作りました。



「しめ縄作り」

阿品台市民センター共催

○日 時:12月26日(金)13:00～15:30

○場 所:阿品台市民センター 参加者24名

○講 師:折本 善政

新しい年「未年」が良い年となりますようにと縄を編みました。

